

資料6 知事部局と教育庁との連携について

(仮称)総合教育・人づくり推進会議の開催について

知事部局と教育庁との一層の連携を推進するため、知事・教育長以下、知事部局と教育庁（各振興局・教育局含む）によるテレビ会議を開催

日時 平成29年12月14日（木）

参加 知事、副知事、各部長、各振興局長、
教育長、教育部長、学校教育監、各教育局長

内容 ・北海道総合教育大綱について
・知事部局と教育庁の連携について
北海道総合教育会議における意見、幼児教育、学びのセーフティネット
・振興局と教育局の連携推進チームの設置について

知事の発言

- ・総合教育会議という制度が出来て、知事部局も含めて、地域のこれからを担う子どもたちをいかに育てていくか、強い問題意識をもって共に考えるようになった。
- ・幼児教育、コミュニティ・スクール、部活動等について地域で支えていくのが一つの方法であり、働き方改革を含めますます連携しなければならない分野が出てくる。
- ・各振興局、教育局においても、地域をあげて人づくりのために何ができるか、議論を深めていただきたい。

幼児教育について

○ これまでの取組

□ 既存研修への参加機会の拡充

新採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修等について保育士も対象として実施

□ 幼児教育の推進体制の検討

国の事業を活用し、北海道幼児教育研究協議会（関係団体や学識経験者等で構成）での協議や、各管内で実施する「幼児教育を語る会」及び「幼児教育相談員派遣事業」を通じ、平成31年度以降の幼児教育推進体制を検討

□ 庁内会議の設置

幼児教育施設を所管する部及び教育庁で構成する「北海道幼児教育振興連絡協議会」を設置し、会議を開催（H29. 12）

● 今後の方向性

■ （仮称）幼児教育振興基本方針の策定

幼児教育の振興に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針を策定

学びのセーフティネットにおける子どもの貧困対策について

○ これまでの取組

□ 子どもの貧困対策推進会議ワーキンググループの設置

推進会議にワーキンググループを設置し、貧困の早期把握や支援制度の周知などの本庁知事部局と教育庁との連携した取組について検討

□ 関係機関等による情報共有

生活困窮世帯等の子どもの学習支援事業推進会議（保健福祉部、教育庁、各振興局各教育局、委託団体等で構成）の開催（H29. 10）

● 今後の方向性

■ 貧困の早期把握と支援

貧困の状況にある子どもを教育現場で把握し支援に繋げるよう、市町村要保護児童対策地域協議会（要保護児童等の適切な支援を図るため関係機関で構成される組織）の活用について検討

■ 支援制度の周知

福祉等の支援制度の学校を通じた周知や就学援助等教育に関する支援制度の福祉の窓口を通じた周知の実施について検討

■ 地域における連携

14振興局において、地域の実情に応じた効果的な連携手法や支援方策等を検討する関係機関等からなるネットワーク会議の設置を検討